

## Y26b ケンブリッジ大学を舞台に含めた天文教育プロジェクト

鈴木右文、 藤原智子、花田俊也、山岡均(九州大学)

ここ数年進行中の九州大学の宇宙教育活動「ペガスプロジェクト」では、英語教員を含んだ学際的体制を取っており(2014年春季年会 Y07b 等参照)、本発表では、このプロジェクトにおける文系教員・英語教育の立場からの貢献について報告する。

具体的な活動は、大学の正課英語授業における宇宙物理学をテーマとした英語購読教科書の採用や、天文学会主催の全国同時七夕講演会における文系的アプローチによる講演といったものであるが、特にケンブリッジ大学において実施される九大生専用の夏期英語・学術研修プログラムの中の天文教育は、ペガスプロジェクトの国際的教育活動の最たるものであり、これを発表の中心に据える。

この研修の参加者の3人にひとり(10人前後)は、専門科目としてケンブリッジ大学の現職理系教員による「ケンブリッジにおける科学」を履修し、その科目の一環として、ケンブリッジ大学天文研究所を訪問し、所員によるミニ講義を受け、研究所内と19世紀に設置された天文台の見学を行っている。その教育内容を紹介すると同時に、実際に参加した学生の反応から、その意義についても検討する。